

千島公園で観察された生き物の記録

コース No.12

協力：地球館パートナーシップクラブ

種名とともに、状態を表す記号を付記した。

1: 葉、卵 2: 花、幼虫、幼鳥 3: 果実、蛹 4: 実生、成虫、成鳥 0: その他 植: 植栽

※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。

植物の種名は見つけた順に、また、動物は植物の後に、種名の前に・印をつけて記載した。

※2分の1地域メッシュコード（総務省）で分割し、そのコード番号の下に記載したNo.

は旧「みどりと生き物会議」で使用した大阪市域500mメッシュナンバーである。

ほぼ全域でみられた野草：アメリカアサガオ、アレチヌスビトハギ、アレチノギク、イヌタデ、エノキグサ、エノコログサ、オシロイバナ、オニタビラコ、オヒシバ、カタバミ、コニシキソウ、コメヒシバ、ツクサ、ヒガンバナ、ヒナタイノコズチ、ヒメムカシヨモギ、ヘクソカズラ、メヒシバ、ヤブガラシ

日時：2016年9月25日（日）10:00～15:30 天候：晴れ

調査者：北川ちえこ 中谷憲一 梶元慶子 一般参加者：1名 事務局：八木綾子

場所：大阪市営バス「大正区役所前」バス停～千島体育館横～千島公園・昭和山～平尾公園（小林公園）～西成公園エリア・マップNo.2,3,5,6

コメント：調査の機会がなければ乗ることのない渡し船の中は川風が冷たく気持ち良かったです。小林公園で大量のモンクロシャチホコの糞や、もう忘れかけていたセンダングサの花などを見たり収穫の多い楽しい調査でした。

